



令和2年度主な諸役
教育子ども委員会 委員
大都市行財政制度に関する特別委員会 委員
阪神水道企業団議会 監査



坊池 正

自民党
www.jimin-kobe.com
市政報告
発行：自由民主党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町 6-5-1
TEL 078-322-5846
2020/12
(西区版)

ご挨拶

令和2年第2回定例会市会(決算市会)が、9月18日から10月28日まで開会されました。令和元年度決算では、行財政改革により実質収支の黒字を確保致しましたが、超高齢社会を迎え医療や介護に掛かる費用の増加や新型コロナウイルス感染症の影響に伴う税収の減少が予想され、厳しい財政状況が続くことが見込まれます。

こうしたことから、人口減少社会の克服をめざし、まちの魅力と活力を高める取り組みや新たな行政課題に対応した施策を積極的に展開していくため、事務事業の見直しなどを着実に実行していくとともに、今後の新型コロナウイルス感染症を踏まえた施策への転換など、次期計画にも対応が必要であるという議会でした。

私、坊池正は、10月28日に一般質問を行いました。この度は市政報告では、一部抜粋で御座いますが、一般質問「都心部のウォーターフロント再開発」、「農村地域での起業や就農、定住を希望する方への支援」、「兼業農家の後継者支援」について、予算市会での「南海トラフ地震等に対する消防局・消防団の状況」、その他「須磨海浜水族園の大規模改修工事の予定」、「西区 集落営農組合が神戸市初の広域法人化(広域連携)」について掲載しましたので、ご一読して頂けたら幸いです。

神戸市会議員 坊池 正

前進するウォーターフロント再開発について

Q 坊池 正 (9月定例会市会 一般質問) 令和2年10月28日

大阪・関西万博などの経済効果を最大限取り込むために早期着手を！三宮と新港地域、メリケン地域を結ぶ観光動線(橋など)の計画を要望！

ウォーターフロントの再開発は、都心・三宮を含めた、本市のにぎわいづくりを牽引する重要な民間主導型のプロジェクトであります。今後、開催を控える大阪・関西万博などの国際イベントによる経済効果を最大限取り込むためにも、早期着手に向けた取組を加速すべきと考えます。今後のスケジュールも併せて見解をお伺いいたします。

要望でございますが、三宮、新港地域、メリケン地域は、点でそれぞれ整備されておりますが、これらを線で結ぶ観光動線(新港地域とメリケン地域を結ぶ遊歩道的な橋など)が必要ではないかと思ひます。これは要望とさせていただきます。

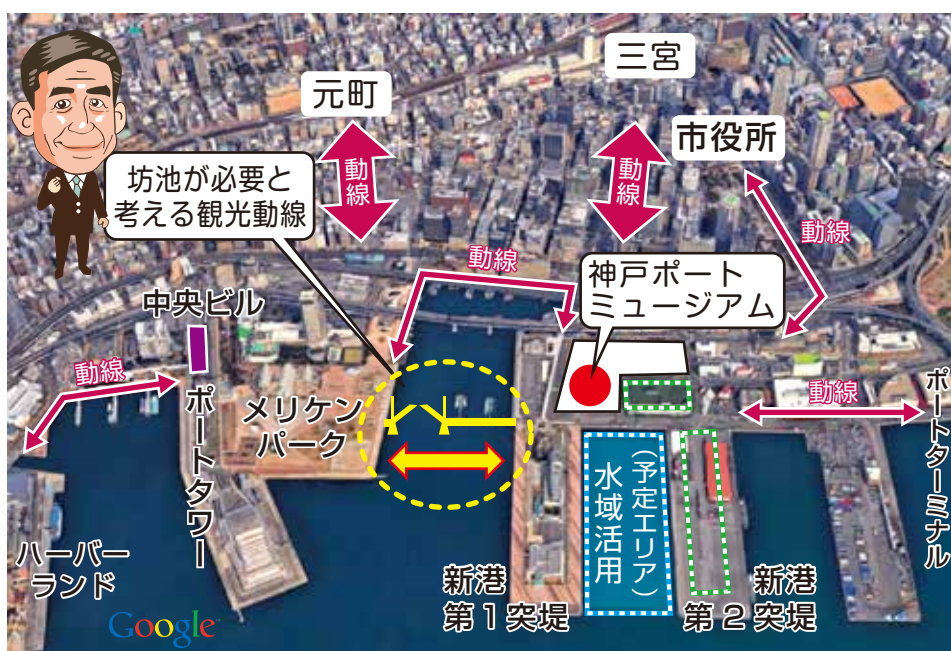
A 久元市長

ウォーターフロントの再開発につきましては、民間事業者が持つ企画力、ノウハウ、実行力を最大限に発揮して頂くため、官民連携の新しい株式会社をつくり、都心・三宮再整備と共に、にぎわいの創出やまちの活性化に相乗効果のある施設導入を期待しております。

現在、新港突堤西地区では、来年の秋、アクアリウムが入る神戸ポートミュージアム(民間事業者運営)がオープンをする予定です。サウンディング調査を行った新港第2突堤は、2021年3月下旬には運営を行う民間事業者を決定し、文化集客、観光商業、宿泊施設などを導入した事業提案を進めていきたいと考えております。

今後、第1突堤から第2突堤間の水域活用の検討、ポータタ

ワーのリニューアルと隣接する中央ビルの再整備、メリケンパークはソフト面からにぎわいづくりに取り組んでいきたいと考えております。



ウォーターフロントの構想図イメージ



民間事業者運営による「神戸ポートミュージアム」2021年秋オープン

須磨海浜水族園の再整備(本館以外令3/2月末に閉鎖します)

開園から30年以上が経つ須磨海浜水族園の建て替えを機に、須磨海浜公園エリア全体の魅力を向上させるものとなることを目的として、須磨海浜水族園及び海浜公園を一体的に再整備(建て替え)する方針としました。

また、再整備の実施にあたっては、民間のノウハウと資金を活用し、少ない財政負担でより魅力的な水族館を実現するため、民設民営(民間事業者が施設の整備から運営までを行う)という手法としました。

須磨海浜水族園のさかなライブ劇場、世界のさかな館、アマゾン館、ラッコ館、ペンギン館、イルカライブ館は、2021年2月28日まで。本館は、2023年5月まで本館のみの営業となる予定です。

その後、約10か月の閉鎖期間を経て、2024年3月末に新水族館がオープンする計画となっています。新水族館は、オルカスタジアム、イルカスタジアム、アクアライブの3棟で構成され、充実した施設内容となっています。

現在、須磨海浜水族園で飼育している生物は約3万点(30,628点2019/8)にのぼりますが、このうち個体数で約90%にあたる約28,000点を継続飼育する予定です。



オルカスタジアム



太平洋・サンゴ礁を旅する「コーラルライフ」



イルカスタジアム

シールアイランド

○ 須磨海浜水族園 本館のみ

2023年5月まで

○ 須磨海浜水族園 (本館以外)

さかなライブ劇場、世界のさかな館、アマゾン館
ラッコ館、ペンギン館、イルカライブ館

2021年2月28日(日)まで

○ シーパル須磨 (国民宿舎須磨荘)

2021年3月31日(水)まで

10ヶ月間の閉鎖

2024年3月

新水族館 オープン



須磨海浜水族園・海浜公園再整備完成イメージ

【シャチの展示について】

新しい水族館の展示生物の一つとして、シャチ(オルカ)の展示が予定されています。

シャチは現在、日本では鴨川シーワールド(千葉県)と名古屋港水族館(名古屋市)の2か所で見られます。新しい水族館でシャチが展示されると、西日本で唯一シャチを見ることができる水族館となります。

今回、新しい水族館の運営を担うこととなる株式会社グランビスタ ホテル&リゾートは、鴨川シーワールドの運営者であり、現在、実際にシャチを飼育しています。新しい水族館では、株式会社グランビスタ ホテル&リゾートが所有しているシャチを飼育することになります。なお、何頭のシャチを飼育することになるかは、現在のところ未定です。

【シャチ飼育の継続性】

国内では学術目的以外の捕獲が禁止されており、国外からのシャチ輸入についても、それぞれの国の法律などによって規制されている例が多く、野生個体の導入は難しい状況です。

そのため、人工繁殖などに積極的に取り組むための「神戸保全繁殖センター」を設立する予定であり、鴨川シーワールドにおけるシャチ飼育の実績も踏まえ、継続的な水族館運営が可能だと考えています。

お問合せご相談は

神戸市会議員

坊池 正

ぼういけ ただし

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 078-965-0400 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com

南海トラフ地震等に対する消防局・消防団の状況

救助隊の役割分担について

Q 坊池 正（令和2年予算市会 消防局）令和2年3月10日

救助隊はどのような役割分担で、災害の種類に応じて訓練や研究、災害対応を行うのか。

救助隊の役割分担ですが、現在、垂水消防署の救助隊を地震災害等に対応する高度救助隊にすると聞きをしています。神戸市には他に、特別高度救助隊（スーパーイーグルこうべ）、水難救助特別救助隊、救助業務全般をする専任救助隊、放水・消火をする署救助隊があります。これら救助隊はどのような役割分担で、災害の種類に応じて訓練や研究、災害対応を行うのかをお伺いをいたします。

A 長岡消防局長

各隊が担当する災害を研究、救助マニュアルを作成、マニュアルをもとに、他の救助隊に知識・技術、維持・向上を図っている。

現在、10の消防署に救助隊を12隊配置し、内6カ所に専任救助隊と同等の資機材とポンプ搭載の救助工作車にて、管轄内では救助隊、管轄外では放水隊として任務しています。

専任救助隊は、火災で逃げおくれた方、六甲山での負傷者、交通事故で車内に閉じ込められた方などを救出する人命救助に特化した部隊です。（消防署4カ所に配置）

本年4月から、垂水消防署の専任救助隊に特別高度救助隊と同等の高度な資機材を配備し、高度救助隊として運用、全国的に頻発する大規模な自然災害や南海トラフ地震への対応が可能となっております。

特別高度救助隊（スーパーイーグルこうべ）は、電磁波の探査装置、重機なども活用して、大規模な自然災害や都市型災害、救出困難な事案に対応する部隊としております。また国際消防救助隊として海外へ出動することもあります。

水難特別救助隊は、大規模風水害や水難事故に特化した資機材を装備、水上消防署に昨年11月から運用しております。神戸市内全域への出動、総務省消防庁から要請により、緊急消防援助隊として、他府県で発生する風水害にも出動します。

各隊が担当する災害を研究、救助マニュアルを作成、マニュアルをもとに、他の救助隊に最新の技術と知識を年間を通じて計画的に指導する体制をとり、隊員の知識・技術、維持・向上を図って時代に合った体制強化を進めております。



特別高度救助隊 救助工作車（クレーン・ウインチ等装備）積載庫は専任救助隊の車両と統一



電磁波探査装置（がれき内部探査）消防重機 無人航空機（ドローン） 特殊災害隊



水難特別救助隊 津波・大規模風水害対策車両（水陸両用バギー搭載）をはじめとした水難事故に特化した高度な資機材を水上消防署に配備



航空機動隊 現在、操縦士7名のうち、50歳代が3名在籍し、熟練職員が退職する前に余裕を持った計画的な採用についても質疑しました。

消防団への装備の整備について

Q 坊池 正（令和2年予算市会 消防局）令和2年3月10日

自然災害の多発により、市街地消防団への車両やチェーンソーなどが配置されるが、必要性和安全対策はどうなっているか。

近年、自然災害が多発しており、消防団員に対する地域からの期待も増しています。今年度、市街地消防団への車両配置やチェーンソーなどの救助資機材の配置等が行われたと聞いています。消防団への資機材配置などは団員の意向をくみ取ったものになっているのか。また、安全対策は万全かについてお伺いをいたします。

A 長岡消防局長

車両・装備等を充実・強化するとともに、高度な教育訓練・研修を充実させ、より安全に消防団が活動できるような体制をつくる。

自然災害等を踏まえまして、今年度に市街地8つの消防団に搬送車（軽ワンボックス車・4人乗り・4WD・AT車）を1台ずつ配備をします。人員、資機材、小型動力ポンプ等の積載、車両での避難広報、パトロール等が実施可能となります。

チェーンソーの配置は、消防団の方から道路啓開、伐採の作業に必要であるとの事で、今年度にチェーンソーとAEDを各25台を整備しました。しかし、チェーンソーを導入では、労働災害防止のため保護具をつけるべきであると御指摘を受け、来年度、ゴーグルや防護衣等を配置予定をしています。

車両・装備等を充実・強化するとともに、専門機関による高度な教育訓練・研修を充実させ、より安全に消防団が活動できるような体制をつくっていききたいと考えております。



消防団に配備された搬送車 無線・赤色灯などの操作方法などの説明を受ける



西区集落営農組合が神戸市初の広域法人化（広域連携）へ

広域法人化（複数集落による広域連携）は、集落営農組合や小規模集落が集まって、一つの広域法人となり、農業生産の協業を図る有効な方法です。

法人化により、農作業の共同化、機械の共同利用によるコスト削減、農地管理能力の向上、後継者の育成、集落の活性化、6次産業化により収益向上、新技術導入、経営管理による年間を通じた所得機会の確保などが期待されます。

この度、神出町内11集落営農組合のうち、農事組合法人神出アグリ（仮称）に、数集落の加入が予定され、令和3年3月初旬には結成される予定です。

その後、組合員（農家・農業従事者）などの農地を農地中間管理機構を通じて、農事組合法人神出アグリに集積する予定となっております。

法人の形態は、「2階建ての本店支店方式」で、JA兵庫六甲神出支店に神出アグリ本店（事業・販売・予算計画・経理等）を設立し、各集落営農組合が支店となり農業生産を行う形態です。

今後、「新規農業従事者」や、副業で出来る「草刈り隊・週末農業」なども募集して、運営を行う予定です。

「農事組合法人神出北営農組合」や集落の皆様とは連携をとって運営を行います。

農村地域での起業や就農、定住を希望する方への支援

Q 坊池 正（令和2年9月市会 一般質問）令和2年10月28日

神戸農村スタートアッププログラムは、移住者も含め農村定住・起業の実現につながる有効な取り組みか。

本年3月に旧農業公園の再整備に当たって、生産振興、担い手育成の農業振興機能が示され期待しています。

都市に近い神戸の農村の特徴を生かし、昨年度から農村地域での起業や就農、定住を希望する方を対象に、農村地域での「暮らし」と「しごと」を学ぶ神戸農村スタートアッププログラムを開催しています。座学、農村で活躍する方々との現地ワークを交えたセミナーもあり、移住者も含め、農村定住・起業の実現につながる有効な取組と考えますが、見解をお伺いいたします。



神戸農村スタートアッププログラム 2020/10/25(日)第2回講義の様子

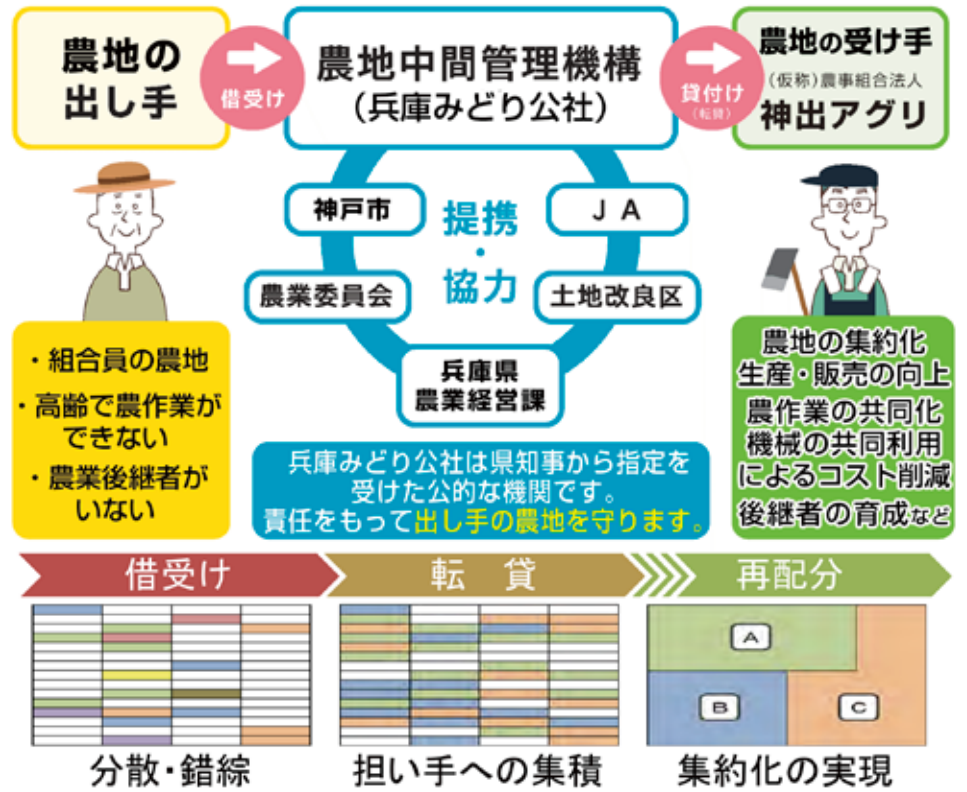
A 今西 副市長

半年間の農村での起業ノウハウを学ぶ講義と現場研修により移住・起業を促進し、農村地域の活性化につなげていきたい。

神戸農村スタートアッププログラムは、半年間の創業支援プログラムでございます。農村での起業ノウハウを学ぶ講義と実践事例としての現場での研修から成り立っており、市内外の会社員や自営業者、学生など、幅広い層からの応募がございます。令和元年度で20名、今年度も22名が受講されてございます。こういった取組で移住・起業を促進しまして、農村地域の活性化につなげていきたいと考えています。

農地の有効活用する「農地中間管理機構」とは

農地中間管理事業は、「高齢化」や「後継者がいない」などの理由で耕作できない農地を借り受け、担い手農家に貸し付ける国の制度です。この度は、兵庫みどり公社、神戸市西農業振興センター、JA兵庫六甲等と連携し、組合員などの借入れた農地を使いやすい農地に集約し、農事組合法人神出アグリへの貸し付けにより、効率の良い農業を進めます。



農家の後継者に向けた基礎研修について

Q 坊池 正（令和2年9月市会 一般質問）令和2年10月28日

農家の後継者は農業と関わりを持たない人も多く農地を引き継ぐ際の課題も多い。

昨今の兼業農家の後継者は農業と関わりを持たない人も多く、農地を引き継ぐ際の課題も多いため、農家の後継者に向けた基礎研修を農業振興拠点機能の1つとして、広大な研修用地が確保できる農業公園で実施すべきと考えますが、見解をお伺いいたします。



A 今西 副市長

今年度から就農を目指す方には農機具を操作した安全講習や栽培講習などを行い、今後は生産物の販路確保などの講習も考えている。

農家の後継者、担い手の確保は、大変大きな問題であると認識をしています。その対策の1つとして、今年度から本格的に就農を目指す方を対象にしまして、農業公園内の農場を活用して、実際にトラクターなどの農機具を操作した安全講習や栽培講習などを行っているところでございます。

今後は、これらに加えて、生産物の販路の確保や、6次産業化の取組についての講習、参加者同士が意見交換できる場を提供するなど、後継者が農業をスムーズに継承し、安定した農業経営につなげることができるような、農業振興拠点としての農業公園を一層活用して参りたいと考えています。